

「メルカリShops PBLプログラム」

▶▶ キーワード 地域学校協働活動推進員、地元企業

取組概要

「メルカリShops」を活用した、地元企業が開設するネットショップにおける販売実習



取り組みの詳細

- 学校が「メルカリShops」へ出店し、実習品等を販売することは、ネットショップを直轄で学校が運営する業務負担や現行の県の会計事務等と照合し、実施は困難。
- 地域学校協働活動推進員のコーディネートにより、地元企業が開設するネットショップを活用した地域学校協働活動として行う実習とすることで、特色ある学びが実現。
- 実習品や地元産品等に付加価値をつけたり、売上を上げたりするためにどのような工夫が必要なのか等について、株式会社メルカリの指導・助言と地元企業と協働のもと、課題解決型の学習に取り組んだ。

活動内容

- 魅力的なコラボ商品を販売するためのグループワーク
- 地元企業の店舗見学や夏季休業中におけるアルバイト体験
- 境港市長を訪問し、学習成果を発表するとともに、実習品と県産品を組み合わせたコラボセット商品を全国に向け販売



● 成果・効果

- ・ 実際の企業が運営するネットショップでの販売実習となったことで、より実践的で体験的な学びが実現。
- ・ 生徒たちが考案したコラボ商品が実際に販売されるため、学習に取り組む生徒の姿勢や意欲が向上。
- ・ 商品とともに特色ある学びがWeb上で全世界に発信され、学校の魅力発信にも繋がった。

● 関係者の声

- ・ 購入者の方の温かいコメントが多数投稿され、やりがいや達成感を感じることができた。
- ・ 一連の学びが進路実現に大きく繋がった。

● 活動データ

- ・ 食品・ビジネス科、第3学年「課題研究」(11名)
- ・ 協働企業：株式会社メルカリ、株式会社きさらぎ